



防災訓練の様子『落ち着いて！一列に！』



藤枝市中ノ合26-1  
医療法人社団 <sup>やしまかい</sup>八洲会  
誠和藤枝病院  
(054)638-3111(代)

診療時間  
月～金  
午前 9:00～午後 5:00  
土曜日  
午前 9:00～正午12:00

『年頭所感二〇二二』  
誠和藤枝病院院長  
浅川 建史

八洲会誠和藤枝病院は、平成元年に藤枝市中ノ合の現在地に創立されて以来、二十三年間、地域や、行政に期待される療養型病院として、慢性期の疾病に苦む高齢の皆様へ、安心して療養して頂ける場を提供して参りました。近隣の急性期総合病院とシームレスな連携をとりながら、充実した高齢者医療看護を提供するだけではなく、患者様の生活の質を高めるために、モチベーションの高い優秀な理学療法士が、日々研鑽し、斬新な手法のリハビリテーションで、身体機能の回復維持を図り、さらに、認知症や鬱などに苦しむ患者様の精神面へのアプローチにも力を入れています。加えて、フットワークの良い、経験豊かな当院専属のソ

シャルワーカー(医療相談員)は、ご家族を含めた患者様の生活環境全体にわたる援助を行っています。

私達職員は、日々専門技術の向上に努めながらも、決して気負うことなく、患者様第一の頼れる仕事を目指しています。しかし、退院された患者様からの、懐かしいお便りが届いた時には、やはり心が温かくなります。

昨年は、東北大震災と、原発事故で、東日本は、未曾有の被害を受け、さらに世界の不安定な経済は、日本全土に否応なしに、波及しています。今は、もしかすると、幕末や、終戦の時と同様、私達の文明やライフスタイルが変わるような革命的な時期かもしれません。

この不確実な今こそ、私達は、改めて、自分の立ち位置を、再確認したいと思うのです。この世に生を受けた私達は、社会に対して何らかの貢献をして人生を全うしなければいけません。誠和の職員は、高齢者をはじめ病氣や障害を持つ人々と、じかに接し、彼等のために働く喜びや達成感を、日々味わえることをありがたく思っています。どの様な時代になっても、いかに考えて生きていくべきか、私達は、今、改めて問いかけられている様な気がするのです。

今年も、皆様やご家族に取りまして、幸ある、充実した年になりますように。



## 新年の抱負

看護総括主任兼1B病棟看護主任  
江原 志信

明けましておめでとうござい  
ます。昨年の厳しく暑かった夏  
を過ぎ、寒さが肌身にしみる季  
節となりました。体調を崩しや  
すい季節ではありませんが、職員  
が一丸となり、患者様職員の体  
調管理に努めていきたいと思  
います。

昨年から大勢のスタッフが加  
わり、にぎやかな環境となりま  
した。にぎやかな環境の中で、今  
までにない様々な刺激を受けて  
おります。人数が増えた今、多  
くの人数でチームワークを作る  
大変さを感じております。です  
が、どんな所においてもやはり  
チームワークは大切です。まだ  
まだ未熟ではありますが、良い  
刺激を受け、良いチームワーク  
を作り、良い看護・介護をしてい  
きたいと思えます。又、今年も患  
者様、職員の事故には十分注意  
していききたいと思えます。私事  
ではありますが、昨年は体調を崩  
し感じたのは、異変を感じたら

早めに行動を起こし、対処する  
ことが何事においても重要であ  
るということでした。ですから、  
私たちは事故が起こる前の早め  
の対策や事故を起こさない為の  
落ち着いた行動を心がけ、安全  
で安心な看護・介護をしていき  
たいと思えます。



通所『みんなで味噌づくり』

## 新年の抱負

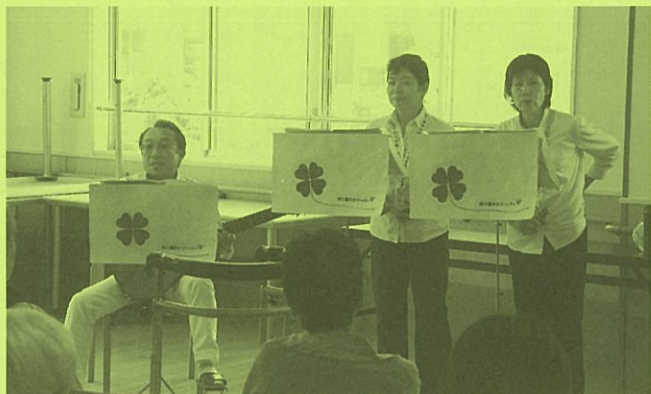
2A病棟 介護主任  
八木 妙子

介護の仕事に就いて十二年が  
過ぎました。入職した時は介護  
の事はまるでわからず毎日必死  
にメモを取ったり本を読んだり  
して少しでも介護について勉強  
していたように思います。

前にいた病棟での話ですが、  
音楽療法で職員が楽器演奏し  
患者様に聞いてもらった事があ  
りました。毎日仕事の後に残っ  
て遅くまで練習をしていまし  
た。みんな忙しかったのに協力  
し、練習に参加してくれました。  
演奏を聞いてくれた患者様が  
「ありがとう」と言ってくれまし  
た。決して上手ではなかったと  
思いますが患者様から褒めても  
らった事が嬉しくて今でも忘れ  
られません。患者様に励まされ  
ながら今日まで来れたような気  
がします。

新しい年を迎えますが、入職  
したときの気持ちを忘れないで  
患者様が毎日笑って生活できる  
ように、職員も共に笑って仕事

をしていききたいと思っています。



病棟『オカリナの演奏』





# 新人紹介

## 『自己紹介』

2A 病棟 介護職員  
孕石 徹

私が、介護の職に就こうと思っ  
たのは高校一年生の時、祖母が脳  
梗塞になってしまった事で、介護  
と言う仕事を知り、自分も介護  
の仕事に就きたいと思ったことが  
きっかけです。

その後、学校の休みの日を利用  
しヘルパーの講習を受けヘルパー  
2級を取りました。そしてポラン  
ティア等に行き介護の仕事にもつ  
と関わりたいと思うようになり  
ました。しかし、いざ就職しよう  
としても中々就職先もなく仕方  
なく介護の道を諦め、学校からの  
求人でも食品会社に就職しまし  
た。そこでは、仕事に対する責任  
や食の安全性、人に教えるという  
大変さ等、多くを学ぶことが出  
来、良い経験をさせて頂いた三年  
半だったと思います。ですが、労  
働時間が長かったために不規則  
な生活になってしまい体調不良  
が続いた為、やめることを決意

し、そんな時もう一度介護の仕事  
に挑戦してみようと思い、体を休  
めながら仕事を探しました。今、  
誠和藤枝病院で介護の仕事がで  
き嬉しく思います。

今後の目標は、患者さんにとつ  
て良い介護とは何なのかを考え、  
そして自分出来る精一杯の介  
護を仕事の中から身につけ実行  
して行きたいと思っています。

ですが、まだ仕事をしていく上  
で自信がない為、頭では解ってい  
ても行動に移せていない点がいっ  
つもあるので、自分に自信をつけ  
日々の仕事をしっかりと出来るよ  
うにしていきたいと思っています。

まだ、未熟ではありますが、一  
生懸命頑張っていきたいと思いま  
すので、今後ともご指導宜しくお  
願い致します。

## 『ヘルパー取得の理由』

2B 病棟 介護職員  
阿井 朋子

私の父親は二十七年前に首の  
ヘルニアと診断を受け、手術をし  
ても足が不自由になると言われ  
ました。やはり年月が経つにつ  
れ、足の痛みがひどくなり家の中  
でも歩行器を使つての生活が続

き、要介護三の認定を受けまし  
た。

平成十七年十一月、急に起き  
上がる事が出来なくなり、ベット  
上での生活が始まりました。『今  
の私に何ができるのか』と考えた  
時『毎日父親と一緒に居たい』と  
思い、十一年勤めた会社を退職す  
る決断をしました。父はその頃に  
は少しづつ起き上がれるようにな  
っていききました。しかし、病院  
に行く時は父親の両脇に母親と  
私が寄り添って見守っていました  
た。私が父親の両手を握りなが  
ら歩いた時、私が幼い頃父親もし  
てくれていたと思うと愛しく優  
しい気持ちになりました。

段々と歩いて短い距離を散歩  
に行けるようになりました。しか  
し、またいつ体調を崩すかわから  
ないと思い、ヘルパー2級を取得  
する決意をしました。今更勉強  
すると思ってもなかつたので、学  
科も実技も大変でしたが、講義  
に参加出来てとても有意義でし  
た。

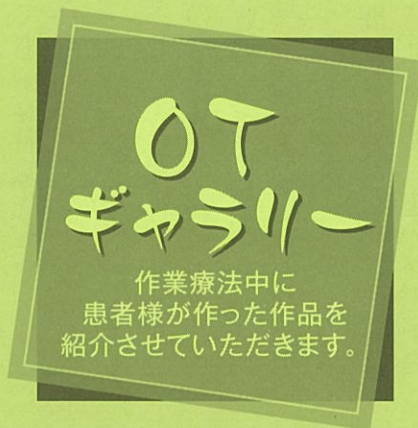
終了証書を頂く三日前、父親  
が体調を崩し入院しました。証  
書を頂いた後、兄から電話が有  
りました。病院に向かっている  
間、不安で涙が止まりませんでし

た。病院に着くと父親は個室で  
酸素をしていました。その日から  
家族が交替で付き添いをするこ  
とになりました。その時は父親が  
抑制されているのがとてもつま  
らなかつたです。

平成十八年十一月九日の夕方  
『急変したのですぐに来て欲し  
い』と病院から電話があり、兄と  
母親が行ったときには、もう息を  
引き取っていました。私にもすぐ  
電話がありました。父親の死を  
受け止める事が出来ませんでした  
た。父親は眠っているようでも  
もしい顔をしていました。誰一  
人、父親の最期を看取ってあげれ  
なかつた悔しさでいっぱいでした  
が、皆が付き添ってくれて父親は  
幸せだったと思います。

私は父親の付き添いをしなが  
ら介護の大変さを知り、私には介  
護の仕事は出来ないと思い悩み  
ましたが、『ヘルパー2級取得を  
活かせる仕事を』と思い、当院に  
入職しました。私には経験がない  
ので、先輩方には迷惑ばかりかけ  
てきました。時間が経つのは早い  
ものでもう一年が過ぎました。い  
まだに教えて頂く毎日です。一日  
も早く自分の仕事ができるよう  
に頑張っていきたいと思っています。





病棟 患者様 作品  
『みんなで綺麗な葉っぱを作ったよ』



病棟 患者様 作品  
『強そうなダルマさんだね』



通所 患者様 作品  
『美味しそうな野菜でしょ』

### 職 員 募 集

- ◎正・准看護師
- ◎介護職員

詳しいお問い合わせは(054)638-3111 担当 事務長まで

### 編集後記

明けましておめでとうございます。

昨年の東日本大震災、私たちにも大きな影響を与えました。被災地に対し、各個人が各々の形で支援をしてきたと思います。一日も早く日本が元気になることを願うと共に、日々の仕事を頑張ってきたと思います。

いつも院内報に協力していただき有難うございます。本年も院内報へのご協力を宜しくお願い致します。